

Multi-Modal Transportation

マルチモーダル輸送サービス&BCP

ECO Logistics with MODAL SHIFT

航空機ではなく鉄道で繋がる世界へ

「カーボンフットプリント」「炭素国境措置」制定が目前に迫った時代。航空でも海上でもない、鉄道を利用した新たな輸送手段を提案します。一貫してぶれることのない「止めない物流」を軸に環境に優しい多彩な鉄道メニューで魅了します。

なぜ鉄道輸送なのか？

- 1 モーダルシフト(二酸化炭素の排出抑制)- 「炭素国境措置」「カーボンフットプリント」
- 2 一带一路(ONE BELT, ONE LOAD) & シベリア鉄道へのインフラ設備投資増強
- 3 EU域内での鉄道への多額設備投資(ポーランド・ハンガリー)

阪急阪神エクスプレスが描く未来へのビジョン





- 1 中欧班列&シベリア鉄道は勿論、アセアンからの鉄道輸送網構築
- 2 欧州域内環境基準に準じた新たな輸送モードの提案
- 3 世界を鉄道で結ぶ“LINK TO” by Rail

CROSS BORDER TRUCK

ますます進化したクロスボーダー輸送でスムーズかつ最適なサービスを実現

国境が複雑に入り組んだ地域でも、スムーズに貨物を運送する「クロスボーダー輸送」。経済発達と共に物流需要が加速する東南アジア諸国では、西はミャンマー、南はシンガポールと縦横無尽にトラックを走らせ、貨物を配送。港湾が利用できない場合も、輸送手段の組み合わせと各地でのケアにより、納期を遵守。現地の営業所と提携パートナーの連携で、高度化する多種多様なニーズに柔軟に対応します。

状況に応じた最良の輸送手段を提案

-  空港や港湾が利用できない場合の代替輸送サービス
-  国境のファシリティや通過タイムの確認で品質を追求
-  貨物追跡モニタリングで適時に情報を提供
-  道路や国境の変化にも的確に対応し、納期を遵守